

純

六年 画数 10
筆順 糸 純 純
オン ジュン
クシ

成り立ち



草が芽を出そうとしている形を表し、「物事の初め」という意味を表した「屯」と、「糸」とを組み合わせて作った字です。

「まゆから取り出したばかりの糸」、「まだ少しも手を加えていない糸」を表した字です。

今は、糸にかんけいなく、「加工されていない」「飾りけがない」という意味から、「まじりけがない」という意味に使われています。

使い方

▽赤ちゃんは純真です。うそいつわりがありません。だから、赤ちゃんの笑顔を見ると、こちらもつい、にっこりしてしまいます。赤ちゃんのような純粋な心をつまでも持ち続けられれば良いのですが。

▽サラブレッドは、純血種の競走馬です。走るために生まれて来た馬です。足が細くて、体はたくましく、風のように走ります。

熟語例

▽純真（まじりけがなく、真実なこと。うそや邪念がないこと。）

▽純粋（まじりけがないこと。「純粋な水」などというふうに、つかえます。また、心に邪念がなく、きよらかなことを言います。「純粋な動機で忠告したのだ」などと、つかえます。）

▽純血（純粋な血統。異民族や、異種の動物の血がまじっていない血すじのことです。）

▽純金（他にまじりもののない、純粋な金。「純金の指輪」などというふうに、つかえます。）

▽純情（けがれの無い純粋な心）

使い方

▽わたしは「制服の処女」という映画を見たことがあります。寄宿舎で勉強している少女たちのお話で、最後がとても悲劇的でした。

▽悪いことをした人は、法律によって処罰されます。悪いことをしたなら、そういう処分を受けるのは、仕方ないことです。

熟語例

▽居処（居る場所。「居所」とも書きます。「あの人は、いつも居処不明だ」などというふうに、つかえます。「住んでいる所」の意味にもつかえます。）

▽出処（出るか居るか、という意味で、官職につくか、民間に居るか、ということの意味します。「出処進退を明らかにする」などというふうに、つかえます。）

▽処士（民間に居て、官職につかない人）
▽処女（家に居る女の人、ということから、まだ結婚していない女の人の意味です。「処女地」などともつかえます。）

▽処罰（罰を与えること。）
▽処分（罰を与えること。また、かたづけすること。）

処

六年 画数 5
筆順 ク 処 処
オン ショ
クシ

成り立ち



足の形を表した「夂」と、「こしかけ」の形を表した「几」とを組み合わせて作った字です。

「こしかけて足を休める所」を表した字です。

「居（年5687）」と同じく、「家にいる」意味に使います。例居処、出処、処士、処女。

また、「その人がいる」の「にふさわしい地位に置く」ことを「処置」と言いますが、その「処置」の意味に使われます。例善処、処断、処方。

〔旧字体は「處」で、虎（呉音はコ）と処との形声字である。もとは「居」と同音であった。〕